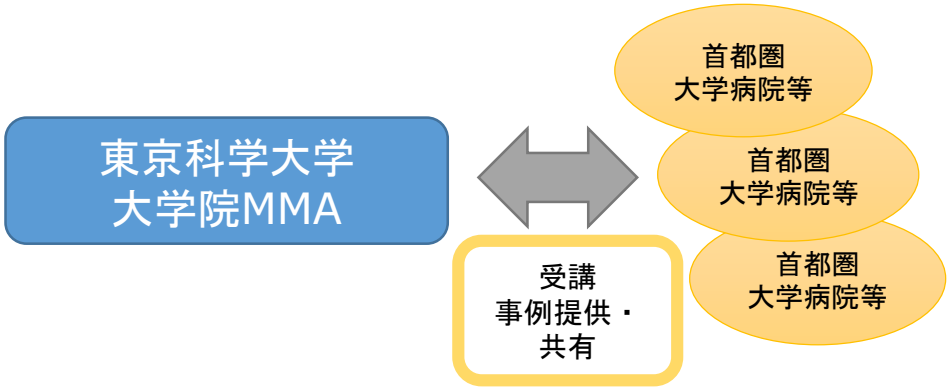
病院経営人材養成プラン

背景と必要性

・多くの病院は経営的な苦境にあるが院内には経営に貢献できる人材が不足
・本学の大学院医療管理政策学（MMA)コースにおける教育実績を活かした病院経営人材養成の必要性

人材養成の目標

大学院科目での専門知識の習得と様々な病院での事例検討を組み合わせた、実践的な経営人材養成を目標



本プランの特徴

- 大学院医療管理政策学（MMA)コースの経営学、病院管理学の習得
- 首都圏の13大学病院と連携して、病院事例のケーススタディによる実践的な学習

カリキュラムの特徴

- 大学院医療管理政策学（MMA)コースの9科目から5単位以上を受講（内2単位は必修、内1単位は選択必修）
- 授業は平日夜間に提供
- e-learningによる補講の提供
- ワークショップ（平日夜間または休日）による病院事例研究により相互交流と授業理解度を深める

MMA履修科目

- 財務・会計
- 医療機関リスク管理
- 診療情報管理学
- 医療政策概論
- 医療政策各論
- 病院設計・病院設備
- 衛生工学・汚染管理
- 医療のＴＱＭ
- 医療とリーダーシップ